

日照不足等に対する技術対策

飼料作物

〔対 策〕

①生育停滞、湿害および刈り取り時期の逸脱等により、収穫量や品質低下の恐れがあるため、気象および作物生育状況に応じた適切な肥培管理、排水対策や収穫調製を徹底すること。

※飼料用水稲については上記水稻と同様の管理とする。なお、薬剤防除については使用可能農薬に制限があるので留意する。